

様式第3号（第10条関係）

会 議 録

会議の名称	令和6年度第2回しらおか男女共同参画推進会議
開催日	令和6年10月29日（火）
開催時間	午前10時から11時20分まで
開催場所	白岡市役所4階 特別大会議室
会長の氏名	小野寺 晴美
出席者(出席委員) の氏名・出席者数	小野寺 晴美、石塚 敏雄、須永 久恵、古澤 明美、桃井 身代子、 吉田 智子、寺井 純子、佐藤 有貴、栗原 洋 以上 9人
欠席者(欠席委員) の氏名・欠席者数	鈴木 きよ子、朝妻 愛 以上 2人
説明員の職・氏名	生活経済部 部長 神田 正 地域振興課 課長 岡村 清 地域振興課 主幹 長島 雅治 地域振興課 人権担当主査 加藤 誠也 地域振興課 人権担当主任 安藤 寛子
事務局職員の職・ 氏名	生活経済部 部長 神田 正 地域振興課 課長 岡村 清 地域振興課 主幹 長島 雅治 地域振興課 人権担当主査 加藤 誠也 地域振興課 人権担当主任 安藤 寛子
その他会議出席者 の職・氏名	傍聴者 1人
会議次第	1 開 会 2 議 題 第5次白岡市男女共同参画プラン令和5年度報告書の評価・点検について（グループワーク） 3 そ の 他 4 閉 会
配布資料	・会議次第 ・グループの意見 ・グループワークの進め方

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
岡村課長	1 開 会 地域振興課岡村課長の進行により開会された。 挨 拶 小野寺晴美会長から挨拶がなされた。 ありがとうございました。 本会議は、市の公式な会議でございますことから、会議は原則公開となります。会議録及び会議資料は事務局が精査し、市公式ホームページにて公開します。発言者の表記につきましては、実名ではなく、A委員、B委員という表記で掲載いたしますので、御了承いただきたいと存じます。 それでは、ここで傍聴人の入室を許可したいと存じます。
岡村課長	2 議 題 それでは議題に入ります。 議題の進行について、男女共同参画推進条例第22条の規定により、会長が会議の議長となります。小野寺会長、議長をお願いいたします。
小野寺会長	それでは、議題「第5次白岡市男女共同参画プラン 令和5年度報告書の評価・点検について（グループワーク）」について、事務局から説明を求めます。
事務局	（説明） （グループワーク開始）
事務局	それでは、時間となりましたので、各グループで出た意見を発表者に発表していただきます。 では、グループ1からお願いします。
A委員	グループ1としては、I 男女共同参画の意識づくりのうち、1 男女共同参画及び多様性に関する意識啓発に関し、

市ではハーブティ広報誌を発行しており、意識啓発の理解に非常に貢献しているという意見がありました。

また、意識啓発の理解のため、教育番組から理解を深めてみてはという意見がありました。

この課題に関しては、ステップバイステップでいかないといけないと思われます。

2 人権尊重教育の推進については、学校等では、名簿や徒競走などは、最近では男女混合が当たり前になってきており、性教育については、大人が子供の興味をきちんと把握して対応することが必要という意見がありました。

また、大人の悩みを相談する場も必要ではないかという意見もありました。この課題については、県に講師がいるので、利用して欲しいと提案がありました。

Ⅱ ワーク・ライフ・バランスの取組として、労働時間の短縮が必要という意見がありました。

最近はお子さんの養育に参加する男性が増えてきており、高度成長期は役割分担で成長してきましたが、今後は男女の相互理解が必要という意見がありました。

また、悩みを相談できるシステムも必要なのではという意見もありました。

市役所では、男性の育児休暇取得率が高いことから、育児休暇中は代替職員制度の充実と、制度を充実させるため、事前の情報提供が必要ではないかという意見がありました。

2 生涯を通じた健康づくりに関しては、講座の充実をという意見がありました。

Ⅲ 一人一人が活躍できるまちのうち、1 男女が共に働きやすい環境づくりに関しては、起業を検討している方へ、商工会等を通じ、助成金を出すような制度が必要なのではという意見がありました。

管理職登用に関しては、現在、管理職そのものが魅力のない職種となっているため、管理職の魅力をもっと充実させる必要があるという意見がありました。

最近はお仕事を持っている女性も多いことから、楽しくできる仕事が必要、魅力ある仕事が必要、という意見がありました。以上です。

事務局	それでは、グループ 2 お願いします。
B 委員	グループ 2 としては、Ⅲ 一人一人が活躍できるまちに関して、女性の活躍できる場を作るということで、各基本目標全体を通じて子どもの頃から意識改革が必要なのではという意見がありました。 特に施策番号 26 審議会等への女性の参画の推進に関して、女性委員の積極的登用の意識付けを職員に行ったことは重要であるという意見には賛同できますが、あえて女性だから、男性だからという枠組みを取っていくこと自体に懸念があると思います。つまり、女性だから登用するというのではなく、男性だけでよいという理由でもない。いわゆるその人自身に対して、その人だからこそ、その仕事ができるという役割を決めていく必要があるのではないかと思います。 女性の活躍する場を増やすため、女性委員の登用率を上げるには、その女性自身の意欲の問題と、環境整備の問題の 2 つをうまく整理して解決していく必要があるのではないかと思います。 環境が整備されても、昇格を望まない人もいることも事実ですが、意欲があるのに活躍できないことをなくすことが必要で、子どもの頃からの意識改革が必要になると思います。 Ⅳ 誰もが安心して暮らせるまちに関しては、評価の基準としては以前より変化なしが項目の大半を占めていますが、変化がないということは、維持できていることなので、取り立てて問題にすることは、あまりありませんでした。特に現代はスマートフォンの普及で有害な情報を含め、様々な情報を得られるため、子供たちに対して、誤った情報に巻き込まれないための教育が必要なのではという意見がありました。 Ⅴ 計画推進の体制づくりに関しては、育休取得率は上がってきており、取得率の向上のためにはグループ 1 のご意見が反映されるのではと思います。以上です。
事務局	ありがとうございました。それでは会長、副会長、事務局は席を移動させていただきます。

岡村課長	今回、各グループで出た意見につきましては、事務局で説明がありましたとおり、次回の会議の時に点検・評価の結果として報告をさせていただきます。 小野寺会長さんにおかれましては、スムーズな議事の進行、大変ありがとうございました。 続きまして次第の３、その他でございますが、事務局から２点お知らせがございます。
事務局	３ その他 ①男女共同参画推進委員報酬金支払い日について ②次回会議開催日程 令和７年１月下旬（日時未定） （今回グループワークで話し合った評価・点検についての報告、第６次白岡男女共同参画プランの策定に向けての話合い等）
岡村課長	４ 閉 会 以上をもちまして、令和６年度第２回しらおか男女共同参画推進会議を終了させていただきます。 閉会のことばを、石塚敏雄副会長さんをお願いいたします。
石塚副会長	（閉会のことば）
岡村課長	ありがとうございました。皆様、お気を付けてお帰りください。本日は、大変お疲れ様でした。